



問題

- 1 心電図で「振幅が小さい」とされる場合に最も直接的に考えられる電気生理学的背景はどれか？
 - a) PQ間隔が短縮している
 - b) 心室再分極の速度が遅くなっている
 - c) 心筋の脱分極電流が弱い
 - d) 心拍出量が低下している
- 2 四肢誘導における低電位の定義として正しいものはどれか？
 - a) どれか1誘導で5mm未満
 - b) 全ての四肢誘導で5mm以下
 - c) いずれか2誘導で5mm以下
 - d) どれか1誘導で10mm未満
- 3 左室高電位の診断基準として正しい組み合わせはどれか？
 - a) $RV1 + SV5 \geq 35\text{mm}$
 - b) $SV1 + RV5 \geq 35\text{mm}$
 - c) $SV5 + RV1 \geq 35\text{mm}$
 - d) $SV1 + RV6 \leq 26\text{mm}$
- 4 左室肥大をより強く示唆する所見の組み合わせとして、最も適切なものはどれか？
 - a) 左軸偏位 + RV1高電位
 - b) SV1浅く + RV6高電位
 - c) SV1深く + RV5高電位 + ストレイン型ST低下
 - d) RV1高電位 + aVRでST上昇
- 5 以下のうち、痩せ型体型により心電図上で高電位となる可能性がある理由として最も適切なものはどれか？
 - a) 心室壁が厚くなっているため
 - b) 電気軸が右軸偏位になるため
 - c) 電極と心臓との距離が短くなるため
 - d) 心拍数が増加するため
- 6 低電位の原因として心膜側の病態により生じる代表的な疾患はどれか？
 - a) 心房中隔欠損
 - b) WPW症候群
 - c) 心嚢液貯留
 - d) 肺塞栓症
- 7 左室肥大に合併しやすいST-T変化のパターンはどれか？
 - a) 対称性のT波陰性
 - b) 上向きに凸のST上昇
 - c) 非対称なST低下 + T波陰性（ストレイン型）
 - d) ST上昇 + 陽性T波（early repol型）
- 8 右室肥大で特徴的なV1誘導の波形はどれか？
 - a) R波低下、深いS波
 - b) 5mm以上のR波
 - c) ST上昇と陰性T波
 - d) 平低なT波と低電位QRS
- 9 低電位と誤認されやすい設定・条件はどれか？
 - a) 高速走査スピード
 - b) 感度が1mV=20mmに設定されている
 - c) フィルタリングエラー
 - d) 感度が1mV=5mmに設定されている
- 10 心筋症・甲状腺疾患・悪性腫瘍などで見られる全体的な低電位の背景として最も妥当なものはどれか？
 - a) 心筋の再分極が強くなる
 - b) 心膜液や浮腫による電気絶縁
 - c) 洞結節の異常興奮頻度増加
 - d) 電気軸が前方へ偏位する